

中核機能として求められているもの	取組内容		R06年度の取組状況
市町村及び地域の関係機関との連携体制の確保	①自立支援協議会へ参加し、児童部会会長を担う ②要保護児童対策協議会のケース会議参加	自立支援協議会 児童部会に参加し、地域の関係機関とともに支援体制に関する課題解決に取り組んでいます。また、保育所等訪問支援や就学前後の移行支援を通じて、保育所・幼稚園・小学校・医療機関などとの連携を常に図り、支援の継続性を確保しています。	・利用児全員について、定期的なケア会議（スクラム会議）の開催 ・子育て支援会議への参加 ・子育てカレッジへの参加 ・親の会事務局の運営 ・自立支援協議会（児童部会）への参加 ・要保護児童対策協議会のケース会議参加
幅広い発達段階及び多様な障害特性に応じた専門的な発達支援及び家族支援を提供する体制の確保	①放課後等デイサービス、保育所等訪問支援、居宅訪問型児童発達支援の指定を有す ②ペアレントトレーニングの実施 ③保護者・家族向けの研修会の実施	自閉症を含む発達に課題のある児童に対し、個別・集団療育を軸とした専門的支援を行っています。社会性の発達と自立的な生活力の獲得を重点課題とし、社会福祉士、保育士、学校教員、作業療法士等、多様な専門性を活かした視点で個別支援に取り組んでいます。また、より良い支援のため、言語聴覚アドバイザーや機能訓練アドバイザーによる職員のスキル向上に努め、高梁市からの委託により、機能訓練事業を行っています。	・保育士、小学校教諭、社会福祉士、介護福祉士、作業療法士を配置 ・発達段階に応じたクラス分け ・支援プログラム、個別支援計画に応じた療育の実施 ・保護者への定期的な相談支援の実施 ・療育参観 ・就学前のアセスメント実施 ・ペアレントトレーニングの実施 ・保護者向け研修会の開催
地域の障害児通所支援事業所へのスーパーバイズやコンサルテーション	①地域支援者へ向けた研修会の実施 ②学童保育等への訪問・指導	地域全体の支援力向上を目的に、支援者向けや地域住民向けに公開研修を定期的開催し、専門的な支援手法等を共有しています。また、近隣の児童発達支援事業所は少数ではありますが、実施可能な範囲で指導・助言を行い、支援者の育成に取り組んでいます。	・支援者向け研修会の開催 ・学校、園、学童保育への巡回訪問支援の実施
インクルージョン推進の中核機能	①保育所等訪問支援の実施 ②地域住民を対象としてしょうがい等に関する勉強会・研修会の実施 ③地域交流を目的としたイベントの開催	民生委員や地域の方々に私たちの活動やしょうがいについて理解してもらえるよう働きかけ、誰もが住みやすいまちづくりを目指しています。発達支援を特別視せず、地域全体で子どもを支える文化の醸成を目指し、センターでのイベント開催（年2～3回）や季節行事の一環で施設外での交流等行っています。	・保育所等訪問の実施 ・入園、入学前見学等の同行 ・併行先との連携 ・スクラム会議 ・就学前相談会 ・季節行事（遠足、ハロウィン等） ・なつまつり、ハロウィンラリー、ウィンターフェスティバルの開催
地域の発達支援に関する入口としての相談機能	①併設の相談支援事業所とともに、相談支援を実施 ②併設の一時預かり事業により、しょうがいの有無に関わらず、地域の子育ての相談に対応	センター内に相談支援事業所を併設し、主任相談支援専門員を配置しています。保護者や関係機関からの相談に相談支援専門員が随時対応しています。また、法人として「たかはし発達障害者支援センター」や「一時預かり事業」の業務も担っており、障害の有無に関わらず、地域の相談窓口として広く対応し、関係機関との情報共有や連携を円滑に行っています。	・相談支援事業所へ主任相談支援専門員を配置 ・一時預かり事業を利用される際の家庭保育の聞き取りの実施
地域の障害児支援体制の状況及び基本要件に関する取組状況の公表	①事業者アンケートの実施・公表（保護者、訪問先） ②親の会による第三者評価の実施	保護者・保育所等訪問支援先の園・学校へアンケートを依頼し、集計し、その結果をホームページへ掲載しています。保護者の方からのご要望等は社内で検討し、改善に努めています。	・事業者アンケートの結果について、ホームページへ掲載 ・たかはし手をつなぐ親の会による評価の実施
研修計画及び研修実績	年間研修計画 ・社内スタッフ研修（毎月） ・外部講師による研修（隔月） ・保護者向け研修（年1回） ・専門的支援研修（年1～2回） ・虐待防止研修（年2回） ・身体拘束研修（年2回） ・感染予防研修（年1回）	左記のとおり、年間の研修計画を職員へ通知し、実施しています。また、社外で開催される研修については個別で受講希望や推薦に応じて参加しています。社内スタッフ研修では日頃の支援で課題となる部分や基礎知識、またコミュニケーションを目的とした研修を実施し、外部講師による研修では自閉症支援に関する専門的な学習を目的として実施しています。	下記内容を実施済 ・社内スタッフ研修（毎月） ・外部講師による研修（隔月） ・保護者向け研修（年1回） ・専門的支援研修（年1～2回） ・虐待防止研修（年2回） ・身体拘束研修（年2回） ・感染予防研修（年1回） 外部研修への参加 ・強度行動障害支援研修 ・障害児相談支援研修 ・スーパービジョン研修